

報道関係者各位
株式会社メルカリ
株式会社ローソン
2020年6月22日

ずっと使いたくなる新しいタイプのレジ袋
伊坂幸太郎氏、吉本ばなな氏、筒井康隆氏の小説を印字した
“読むレジ袋”をナチュラルローソンにて無料配布

2020年6月24日より3日間限定

株式会社メルカリ（以下、メルカリ）は、株式会社ローソン（以下、ローソン）と共に2020年7月1日からのレジ袋有料化を前に、通常は捨てられてしまうレジ袋にも付加価値を与えるべく、「モノガタリ by mercari」に寄稿している伊坂幸太郎氏、吉本ばなな氏、筒井康隆氏の小説を印字したレジ袋“読むレジ袋”を、2020年6月24日～26日の3日間限定で全国のナチュラルローソン138店舗※にて無料配布いたします。

※ 筒井康隆氏『花魁櫛』のレジ袋は、ナチュラルローソン芝浦海岸通店にて26日限定で配布になります。



“読むレジ袋”は、通常は捨てられてしまうレジ袋に「小説を読む」という新たな価値を与えたレジ袋です。レジ袋にはメルカリが2020年4月から始動したプロジェクト「モノガタリ

by mercari」で連載されたモノにまつわる3つの小説が印字されています。国内では年間450億枚のレジ袋が使われていると推定^{*}されており、捨てられがちなレジ袋に小説という付加価値を加えることで、身のまわりのモノにも一つひとつに価値があると気づきを与え、改めてモノとの向き合い方について考え直すきっかけになることを願い、企画しました。ナチュラルローソンでは「人と地球にやさしい」をテーマに、環境に配慮し自然に優しい天然成分を使用した化粧品の取り扱いや、紙製包材を使用した弁当や調理パンを販売するなど、これまでも積極的に環境対策に取り組んでまいりました。

※環境省の中央環境審議会の専門委員会資料より（2018年実績）

このような経緯から、これまでもSDGsを積極的に推進してきたナチュラルローソンと「モノガタリ by mercari」の取り組みの方向性が一致し、7月1日のレジ袋有料化を前に共同でサステナブルな社会を目指したアクションとして、ナチュラルローソン138店舗にて“読むレジ袋”を配布します。

なお、本レジ袋は環境に配慮し、バイオマスプラスチック^{*}を50%以上配合しております。

※バイオマスプラスチックは、石油ではなく再生可能資源である生物資源（バイオマス）を原料とするプラスチックです。環境負荷が少なく、かつ炭酸ガスのバランスを崩すことの無いなどが特徴です。

■背景

メルカリは、「新たな価値を生み出す世界的なマーケットプレイスを創る」ことをミッションに、誰かにとって不要になったモノが、他の誰かの役に立つ、そんなマーケットプレイスを目指しています。その信念のもと、モノにまつわるストーリーを通じてモノの価値を伝えるプロジェクト「モノガタリ by mercari」を2020年4月28日より始動いたしました。10名の有名作家に寄稿いただいたモノに関する小説は、プロジェクト開始初日にツイートした作品の反応数は211万（6月20日時点）などを一つひとつのモノが持つストーリーに共感いただいた読者のコメントが相次ぎました。

ローソンは、店舗を起点に「3つの約束」として、「圧倒的な美味しさ」、「人への優しさ」、「地球（マチ）への優しさ」の実現を目指しています。「地球（マチ）への優しさ」として、環境課題の解決を目指し、商品のプラスチック削減や店舗のCO2排出量の削減、食品ロス削減などの取り組みを進めています。また、ローソンでは7月1日からのレジ袋有料化に先駆

け、5月18日から一部店舗にてレジ袋の有料化実験を行っております。実験店舗ではレジ袋をご購入されるお客様は全体の約3割で、マイバッグを持参されるお客様やレジ袋不要を申告されるお客様が増えました。今後もマイバッグ持参のご協力やレジ袋有料化のお客様への周知を図ることで、さらなるレジ袋削減を目指してまいります。

■配布概要

•配布期間：2020年6月24日（水）～2020年6月26日（金）※配布時間は各日14時～予定

•配布個数：各店舗、各日100枚 ※なくなり次第終了

•配布場所：ナチュラルローソン 138店舗

※帝京大学病院本院・アーバンドックパークシティ豊洲・S六本木ヒルズ・S六本木ヒルズ50F・

港日赤通り・順天堂医院B棟・プラナ東京ベイ・東品川四丁目・クオールアトレ竹芝・SOCOLA武蔵小金井クロスを除く

※筒井康隆氏『花魁櫛』のレジ袋は、ナチュラルローソン芝浦海岸通店にて26日限定で配布になります。

•配布方法：各店舗内、専用ブースにて配布

•配布スケジュール：

2020年6月24日 伊坂幸太郎「いい人の手に渡れ！」



2020年6月25日 吉本ばなな「珊瑚のリング」



2020年6月26日 筒井康隆「花魁櫛」



※筒井康隆「花魁櫛」のみ、Twitter・公式サイトでの作品公開に先行してレジ袋を配布

■「モノガタリ by mercari」概要

「モノガタリ by mercari」は、筒井康隆氏、吉本ばなな氏など日本を代表する有名作家や小説デビュー作『ふたご』が直木賞候補にノミネートした「SEKAI NO OWARI」の“Saori”こと藤崎彩織氏ほか、10名の書き手が書き下ろした「モノ」のストーリーをメルカリ公式Twitterで発表するプロジェクトです。

モノガタリとは

世の中には「もう価値がない」と思われているモノがたくさんあります。
しかしメルカリは「すべてのモノには物語がある」と考えています。

見えない身近なモノのストーリーをすくいあげ、
毎日の生活にいつもよりちょっと楽しいを届けたい。
そんな思いから、このモノガタリは生まれました。

今回「モノ×物語」をテーマに、10名の作家の方に
"人から人へとモノが循環する"ストーリーをご執筆いただきました。
お願いしたのはたったひとつ、「捨てないこと」だけ。
10のモノにまつわる、10の物語をお届けします。

いまこそ、モノが人生にもたらす豊かな時間や、ワクワクする変化、
大切な記憶を思い出し、かけがえのないモノの価値と向き合ってみませんか？
「もっとみんなの、フリマアプリへ。」を目指すメルカリは、
このモノガタリが、もっとみんなの「モノガタリ」を生み出す
きっかけとなることを願っています。

•投稿期間：2020年4月28日～2020年6月30日

•特設ページ：<https://magazine.mercari.com/monogatari>

•メルカリ公式Twitter：https://twitter.com/mercari_jp

•公式ハッシュタグ：「#メルカリのモノガタリ」

■「メルカリ」について

メルカリは、「新たな価値を生みだす世界的なマーケットプレイスを創る」をミッションに、フリマアプリ「メルカリ」の開発・運用を行っています。世の中には価値があるモノが捨てられてしまうなど、地球資源が無駄になっていることが多いと私たちは考えており、個人間で簡単かつ安全にモノを売買できる「メルカリ」を日本とUSで展開しています。

■「ナチュラルローソン」について

「毎日だから大切に」をコンセプトに、“美しく健康で快適な”ライフスタイルを身近でサポートするお店です。都内を中心に145店舗（2020年5月末現在）を展開し、素材にこだわったオリジナル商品や、有名ブランドとのコラボレーション商品など、ナチュラルローソンでしか手に入れることのできない商品を取り揃えています。

以上

【メルカリ概要】

会社名：株式会社メルカリ

所在地：〒106-6118 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

事業内容：スマートフォン向けフリマアプリ「メルカリ」の企画・開発・運営

代表者名：山田進太郎

【ローソン概要】

会社名：株式会社ローソン

所在地：〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎イーストタワー

事業内容：コンビニエンスストア「ローソン」のフランチャイズチェーン展開

代表者名：代表取締役 社長 竹増 貞信